

## 今月のトピックス

- ・医療安全推進週間について（詳細は2ページに掲載）
- ・第78回市民公開講座が開催されました（詳細は4ページに掲載）

## 病院からのお願い

院内では必ずマスクの着用をお願いいたします。マスク着用のない方は、診察室への立ち入りをご遠慮いただきます。

# ろうさいニュース

第244号 2022年11月1日

## 労働者健康安全機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123 FAX：025(544)5210

地域医療連携室 電話：025(543)7190 FAX：025(543)7110

ホームページ：http://www.niigatah.johas.go.jp

## この3年余りを振り返って

副院長 小池 宏

朝夕の冷え込みが厳しくなり、病院構内の桜も紅葉し始めました。また、数日前には姿は見えなかったのですが、白鳥の鳴き声を聞きました。秋もいよいよ深まってきた感じがしますが、皆さま方はいかがお過ごしでしょうか？

新型コロナウイルス感染症（以下、コロナと略します）は、2020年1月初めに国内で第1例目の感染者が確認されました。中国の武漢での発生から始まり、感染者が欧米各国で次々と見付かって、多数の感染者が重症化して亡くなるという事態を受けて、マスクの着用や3密を避けるという行動制限などのコロナ対策が始まりました。その後はワクチンが開発されて、複数回のワクチン接種も行われてきました。さらに、治療薬も臨床応用されるようになってきています。あれから、まもなく3年余りが経過しようとしています。個人的には行きたいと思うところに行くことはできず、会いたいと思う人たちにも会うこともできず、あまり楽しいと思うこともなく、月日が過ぎてきた気がします。おそらく、皆さま方も同じように感じてこられたと思います。行動様式と生活様式を変えてしまったのが、コロナだったと思います。

最近の夕方7時のNHKのニュースを見ていますと、コロナの全数把握が取り止めになったこともあり、コロナに関連したニュースが少なくなってきています。しかしながら、外来を受診する患者さんの中には、コロナに感染したと話してくれる人たちが何人かいましたし、都市圏で暮らす友人がメールでコロナに感染したことを知らせて来ることもありました。近隣の医療機関や福祉施設でコロナが出て、とても苦労したとか、苦労しているという話を聞くこともあります。そのことから、コロナが収束してきたと言える状況とは程遠いと感じています。コロナの状況把握は困難となっていますが、



無症状や軽症の小児・若年者の感染者が多いこともあり、皆さま方、お一人おひとりの方がどうしたらいいのかと思ひ悩みながら過ごされていることと思います。しかし、これは簡単に答えが見付かることではありませんし、私にも分かりません。

コロナに対する政府の方針は大きく変わって、全国旅行支援が始まりました。海外からの個人旅行も解禁されて、空港での水際対策としての検疫が中止となっています。政府は公言しないものの、経済対策を優先する方向に舵を切ったと思われれます。そうすると、近いうちにコロナの次の波が来ることは避けられないと思っています。若年者は軽症で経過することが多いと思われれますが、基礎疾患を持つ高齢者は重症化する危険性が高いと言われておりますし、その時に再びコロナ以外の通常の疾患の治療ができなくなるという医療崩壊という事態も起こりえます。医療提供体制が十分とは言えない、この上越地域においては、その可能性も高いと思っています。その時々で、できることをするしかないと考えています。今後も、皆さま方の御理解と御協力を御願い申し上げます。

## 診療科のお知らせ



### ■ 内科

毎週木曜日に上越地域医療センター病院総合診療科 倉辻医師が診療を行っています。

### ■ 糖尿病内科

毎週金曜日に昭和大学医師が交代制で診療を行っています。

11/4 山岸 昌一 11/11 竹鼻 伸晃 11/18 八島 広典 11/25 山岸 昌一

※ 診療は原則予約制です。ご予約は地域医療連携室にて承ります。

地域医療連携室（直通）：電話 025-543-7190

---

## ☆ 令和4年度 医療安全推進週間 ☆

### 11月20日(日)～11月26日(土)

毎年、新潟労災病院の医療安全の取り組みを患者さま、地域の皆さまにお知らせしています。今年度は「災害に対する各部署の平時からの備え」をテーマしたポスターを展示しています。時を選ばずに訪れる災害。災害時の対処能力を高めるためには、災害を想定しての「平時からの備え」が大切です。

展示期間 11月1日(火)～11月30日(水)

展示場所 新潟労災病院 1階

---

# みんなで再骨折を防ごう！

## こつ骨骨粗チーム 活動を紹介！

骨粗鬆症マネージャー 吉村登紀恵・保科智美

二次性骨折予防のための取り組みをFLS（骨折リエゾンサービス）と言います。当院では、名称を「こつ骨骨粗チーム」と名付けました。看護部では、5名の骨粗鬆症マネージャーがメンバーとして参画し、毎月第4木曜日にカンファレンスをしながら多職種で活動しています。

### 『FLS 活動目的』

①高齢者の骨折を予防、診断、治療すること ②多職種連携で骨粗鬆症性脆弱骨折の再骨折予防

令和4年度診療報酬改定により、大腿骨近位部骨折治療に新たに「二次性骨折予防継続管理料」が設けられました。

※当院では管理料1、3で取得しています。

#### ◆二次性骨折予防継続管理料1とは？（入院中1回・1000点）

対象患者は、大腿骨近位部骨折を発症し、手術治療を担う保健医療機関の一般病棟に入院している患者であって、骨粗鬆症の有無に関する評価及び必要な治療等を実施したもの

#### ◆二次性骨折予防継続管理料3とは？（1年を限度として月1回・500点）

二次性骨折予防継続管理料1を算定していた患者であって、外来において継続的に骨粗鬆症に関する評価及び治療等を実施したもの

### 【病棟と外来の役割紹介】

#### 【病棟での活動紹介】

##### <FLS介入について>

##### ●大腿骨近位部骨折患者入院

- ・汎用とFLSシート入力されているか確認しています

術後7日目 パンフレット用いて患者指導

- ・「骨折をもうこれで止めよう」を渡しています

- ・必要な患者に栄養指導を依頼

術後21日目

- ・退院後外来で行う骨密度、

骨代謝マーカー入力を医師へ依頼

- ・退院時に入力されているか確認しています

◎脆弱性骨折患者が多く入院しています。椎体骨折や橈骨遠位端骨折など、算定対象ではありませんが、二次骨折予防のため生活指導できるよう、介入していきたいと思っています。高齢者、認知機能低下患者も多く、指導に迷うようなことがあれば、いつでも相談してください。



#### 【外来での活動紹介】

##### <FLS介入について>

対象患者の外来受診時に骨粗鬆症マネージャーが介入。病棟からのFLSシートを引き継ぎ、生活状況や治療内容を確認しています。継続的な骨粗鬆症に関する評価及び治療等の実施を行い、治療開始率と治療継続率の向上を目指し、二次骨折を防ぐために活動しています。

自己注射練習の様子



◎骨粗鬆症外来は毎週水曜日午後13時から予約制です。検診の結果などに不安がある方や骨粗鬆症について相談したいことがある方に対応しています。その他、通院中の方で骨粗鬆症治療が開始される場合は個別に自己注射指導や服薬指導、日常生活指導を行います。

# 第78回市民公開講座が開催されました

上越タイムス 令和4年10月10日 14面掲載

2022年(令和4年) 10月10日(月曜日) (14)

新潟労災病院が主催する第78回市民公開講座が8日、上越市下門前のリージョンプラザ上越で開かれ、約200人が参加した。

講師は昭和大学で糖尿病・代謝・内分泌内科の山岸教授は冒頭、老化の一因とされるタンパク質「AGE」(終末糖化産物)について説明。これが体内に増えることで細胞への栄養運搬が阻害され、心臓病・アルツハイマー病・がんなどにかかりやすくなると警鐘を鳴らした。

AGEは糖尿病罹患(りかん)の他、特定の食材や調理方法による食事で増加するという。山岸教授は近年の研究を紹介し、これを増やさないための対策を例示。「ゆっくり」と「よくかみ」「パランスのよい」食事、脂の多い食材を高温で加熱調理した料理を避けることを推奨した。

同病院へ長期入院した際の手厚い看護に感謝を受け、医師を志したという山岸教授。こ

の経験から「我慢し信念を通すこと、医師として患者の声なき心の訴えを聞くことを学んだ」と話した。

市民公開講座は専門家の講演を通じ、市民へ医療に関する知識を提供している。同日の講座はコロナ禍で約3年ぶりの実施となった。

新潟労災病院が主催する第78回市民公開講座が8日、上越市下門前のリージョンプラザ上越で開かれ、約200人が参加した。

講師は昭和大学で糖尿病・代謝・内分泌内科の山岸教授は冒頭、老化の一因とされるタンパク質「AGE」(終末糖化産物)について説明。これが体内に増えることで細胞への栄養運搬が阻害され、心臓病・アルツハイマー病・がんなどにかかりやすくなると警鐘を鳴らした。

AGEは糖尿病罹患(りかん)の他、特定の食材や調理方法による食事で増加するという。山岸教授は近年の研究を紹介し、これを増やさないための対策を例示。「ゆっくり」と「よくかみ」「パランスのよい」食事、脂の多い食材を高温で加熱調理した料理を避けることを推奨した。

同病院へ長期入院した際の手厚い看護に感謝を受け、医師を志したという山岸教授。こ

の経験から「我慢し信念を通すこと、医師として患者の声なき心の訴えを聞くことを学んだ」と話した。

市民公開講座は専門家の講演を通じ、市民へ医療に関する知識を提供している。同日の講座はコロナ禍で約3年ぶりの実施となった。

3年ぶりに市民公開講座 山岸教授が講演

新潟労災病院

新しい防ぐ対策語る



## よろしくお願ひします！(新任医師自己紹介)

歯科初期臨床研修医 植田 優太



10月から歯科口腔外科で研修医としてお世話になっております、植田優太と申します。

長野県出身で今年3月に新潟大学を卒業後、新潟大学医歯学総合病院にて9月まで研修をしておりました。上越での生活は初めてになります。

新潟労災病院での研修では、抜歯等の口腔外科処置を学び・経験させていただきたいと思っております。また歯科医師として少しでもお役に立てるように努力していきたいと思ひます。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

## 新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域医療に貢献します”



## 新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 急性期医療、回復期医療を通じ、地域医療における中核的な役割を担います。
4. 働く人の健康を守ります。

## 患者さんの権利

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

## 患者さんの責務



1. 自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
  - ・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
2. 診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
  - ・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
3. 診療等に関する指示や助言を守る責務
  - ・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
4. 病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
  - ・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。

# 健診部からのお知らせ

## 人間ドック

○胃の検査は内視鏡で行います。

○「がん検診・生活習慣予防コース」「腫瘍マーカー」をオプションとして追加できます。

・料金 44,550円(税込)

・実施日 木曜日 8:15～



身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度)
眼と耳の機能	眼圧 視力 聴力
問診 診察	情報提供と説明 指導
胸部X線	※オプション項目である肺がん CT を追加される場合は省略できます
消化器	内視鏡検査(経鼻又は経口) 便潜血検査(2回法)
腹部超音波検査	肝臓 胆嚢 膵臓 脾臓 腎臓 腹部大動脈
生理機能	呼吸機能 肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液	肝腎機能 血糖 脂質 血球 炎症反応 血液型(初回) 血液凝固検査
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣

- ◇ 胃X線(バリウム)検査をご希望の方、又は胃の検査を希望しない方は、ご相談ください。
- ◇ 腫瘍マーカー検査を 3,300 円で追加可能です。男性:CEA,CA19-9,PSA 女性:CEA,CA19-9,CA125
- ◇ 前日の夜より、食事や飲んでいるお薬についての注意事項があります。詳しくは、人間ドックの案内をご覧ください。
- ◇ 1日ドックには、院内食堂「エデン」又は、売店で使用ができる利用券が付きます。
- ◇ お申込みは、受付日より、約2週間後からとなります。予約日の変更、オプション検査の追加や変更についてはお早目にご連絡ください。混み具合により希望日にご予約出来ない場合があります。
- ◇ 会社等ドック補助金の書類がある場合は、事前にお申し出ください。

## お手軽ドック(生活習慣の簡易コース) 13,750円(税込)

お手軽ドックでは、特定健診をさらに進めて胸部X線、心電図、尿検査を行います。

※予約が必要ですが、来院時間をご都合に合わせて決めていただけます。

身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 問診		
血圧	心電図	胸部X線	尿(糖 蛋白 潜血)
血液	肝腎機能 血糖 脂質		

## 膵がんコース

○膵に特化したエコー、MRI で膵がんの早期発見を目指します。

○コースは、MRI コースがおすすめです！

	内 容	料金(税込)
MRI コース	腹部 MRI 膵臓エコー 腫瘍マーカー(CA19-9)	28,600円
エコーコース	膵臓エコー 腫瘍マーカー(CA19-9)	6,930円

## がん検診・生活習慣病予防・感染症コース

★は1日ドック、●はフレイル予防健診に含まれます。

	内 容	料金(税込)	
がん検診	①甲状腺	ホルモン測定 甲状腺エコー	8,250円
	②肺	低線量肺CT	9,900円
		低線量肺CT 腫瘍マーカー ※腫瘍マーカーは男女で一部異なります	13,200円
	★③胃	内視鏡 血液凝固検査	16,500円
	★④大腸	便潜血(2回)	1,650円
	⑤肝胆膵腎	★●腹部超音波 肝炎ウイルス(B型、C型)	8,195円
	⑥前立腺	PSA	1,870円
	⑦乳腺	マンモグラフィ 乳腺エコー	10,120円
		マンモグラフィ	6,380円
⑧子宮	内診 子宮頸部細胞診 子宮卵巣エコー(子宮体がんの検査を含む)	4,400円	
⑨アミノインデックス	男性(胃、肺、大腸、膵臓、前立腺)	25,300円	
	女性(胃、肺、大腸、膵臓、乳、子宮・卵巣)		
生活習慣病予防	●⑩頸動脈の動脈硬化	頸動脈エコー	6,050円
	⑪内臓脂肪測定	腹部CT	3,300円
	⑫骨密度	X線(腰椎+大腿骨頸部)	4,950円
	●⑬骨格筋量測定	体成分分析装置(筋肉量)	550円
感染症	⑭肝炎ウイルス	B型(HBs)、C型(HCV)	2,365円
	⑮HIV	HIV	1,430円

## フレイル予防健診

○フレイルとは、要介護になる手前のバイタリティが低い状態を指します。

○専門スタッフが、一人ひとりに合わせた適切なアドバイスを行います！

	内 容	料金(税込)
総合コース	基本項目+嚥下・咀嚼の評価、指導+運動指導・栄養指導	38,000円
歯科コース	基本項目+嚥下・咀嚼の評価、指導	33,000円
運動・栄養コース	基本項目+運動指導+栄養指導	33,000円

### 〔基本項目〕

	内 容
身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 骨格筋量測定(歯科コース除く)
腹部超音波検査	肝 胆 膵 脾 腎臓 腹部大動脈
血液	肝・腎機能 血糖 脂質 血球計算 炎症反応
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈査
頸動脈エコー検査	頸動脈の動脈硬化の有無
心電図検査	不整脈と虚血性病変の有無
問診・診察・指導	健診の事後指導、総合的な判断と助言(医師) 助言が必要な項目の確認(社会参加の状況、心の健康、認知機能など)、相談窓口の紹介(看護師)
個人指導	歯科指導:嚥下・咀嚼機能の評価、指導(歯科医師、歯科衛生士) 運動指導:骨格筋量測定データを基に各種運動の紹介(理学療法士) 栄養指導:食事習慣の把握、低栄養状態予防の指導(管理栄養士)

## <新規> 歯科ドック

○口腔機能低下予防のためのコースをご用意しました！

	内 容	料金(税込)
オーラルフレイル検診	嚥下、咀嚼、舌運動、口腔乾燥、咬合力、医師による診察	8,000円
歯科ドック	う蝕、歯周病の有無、顎関節、X線を用いて顎骨内外と副鼻腔の状態、医師による診察	11,000円

すべて予約制です。下記の方法でご予約ください。

- ① お電話またはFAX、医事課0番窓口にてお申し込みください。
- ② ドック・検診申込書をホームページ(<http://www.niigatah.johas.go.jp/>)よりダウンロードできます。

担当: 医事課 健診係

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30~16:00

FAX 025-543-7110



## 散歩道

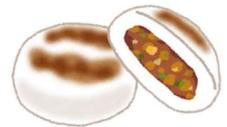


小麦粉料理の食感が好きで、ついつい食べてしまいます。  
自分でも作れたらいいなと思い、パンやおやき作りに挑戦しますが小麦粉料理の失敗率は高いです。

生地が硬くなったりやわらかすぎたり、ふんわり膨らまなかったりなかなか上手くいかないのが調べてみると生地をこねる時間や休ませる時間、水の温度、室温、工程など小麦粉の特徴に合わせた料理づくりをしてなかったからだとわかりました。小麦粉の中でんぷんやグルテンの特徴を活かせてなかったようです。

料理も科学なんですね。

寒くなってくるとおやきが食べたくなってきます。また作りたくなる季節になってきました。



(M・O)